

快冬くんⅡ

(ヒートポンプ式温水融雪槽)

取扱説明書

2024年 04月



安全のため、ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。
お読みになった後も、いつでも必要な時に取り出せる場所に大切に保管してください。

この度は、ホクエイのヒートポンプ温水式融雪槽をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。
この取扱説明書は、安全のため、ご使用前には必ずお読みください。
また、いつでも必要なときに取り出せるように大切に保管してください。

目次

項目	頁
安全使用のための重要注意事項	1~2
融雪槽外観・装置構成	3
制御盤内の配置	4
融雪槽の操作方法	5
シーズン前後・元電源ブレーカー・保証書	6

安全使用のための重要注意事項

- ご使用前に「安全使用のための重要注意事項」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 部品を交換される場合には、必ず(株)ホクエイの純正部品をお使いください。
- この取扱説明書に従わなかったり、誤用や改造が行われことにより発生した損害、事故につきましては弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示の意味は下記の通りとなっています。



危険

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されるもの



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの、および物的傷害の発生が想定されるもの



絶対にしてはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただきたい「強制」内容です。



特に気をつけていただきたい「注意」内容です。

安全使用のための重要注意事項

⊘ 危険

- ⊘ **危険** ヒートポンプ本体から異音等が発生した場合は、使用しないで下さい。
直ちに運転を停止して、主電源ブレーカを下げてください。
- ⊘ **危険** 改造使用の禁止
改造して使用しないで下さい。安全装置の無効化など機器の安全性を損なう改造は、
火災など思わぬ事故の原因になります。

⚠ 警告

⚠ **警告** 転落すると重大事故の恐れがあります。

- 1) 落下防止ネットは、絶対に取り外さないでご使用下さい。また落下防止ネットの上には上がらないで下さい。転落すると重大事故発生のおそれがあります。
落下防止ネットの間から入らない雪は、スコップ等で砕いてから入れて下さい。
- 2) 投雪時以外は、必ず蓋を閉めておいて下さい。投雪中でも融雪槽に目の届かない所から雪を運ぶ時は、その都度蓋を閉めて下さい。蓋を開け放しておくとお事故発生のおそれがあります。
- 3) 投雪中は、乳幼児を絶対に近づけないで下さい。
- 4) ペットが落下しないように注意して下さい。



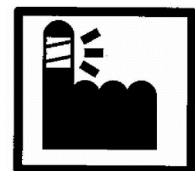
⚠ **警告** 制御盤の扉を開けないで下さい。

- 点検時以外は、なるべく制御盤の扉を開けないで下さい。
AC200V、AC100Vの電源線があり感電する恐れがあります。
点検で制御盤を開けたときは、必ずブレーカーを切りにして下さい。



⚠ 注意

- ⚠ **注意** 蓋で手足を挟まないように注意して下さい。
本製品は融雪機です。融雪目的以外の使用は絶対におやめ下さい。



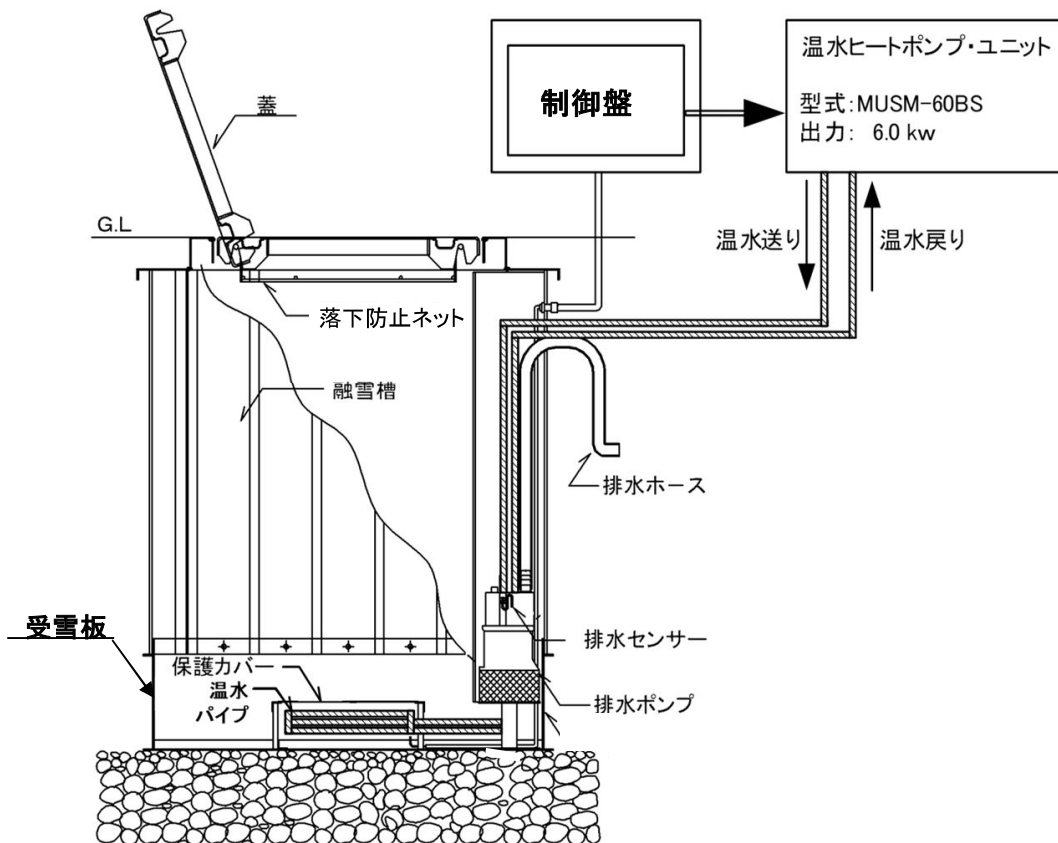
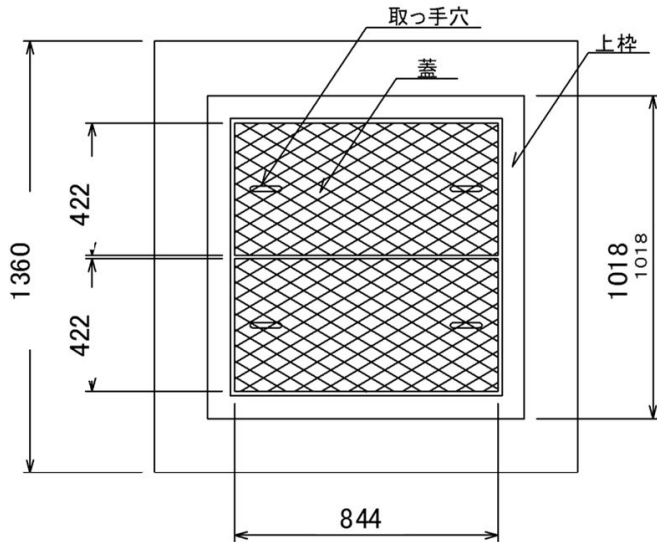
- ⚠ **注意** 2.0t以上の重車両の乗り上げ禁止。
融雪槽の蓋は普通乗用車(2.0t未満)が乗っても大丈夫ですが、トラック等の重量物(2.0t以上)が乗ると破損し事故発生のおそれがあります。また普通乗用車の場合も融雪槽付近では必ず最徐行して下さい。



- ⚠ **注意** 危険ですから融雪槽の中に入らないで下さい。
槽内にゴミ、土砂が溜まったときは、弊社メンテナンスサービスをご利用願います。

融雪槽外観 ・ 装置構成

■ 外観 ・ 各部名称 ■



制御盤内の配置

■ 外観・各部名称 ■

① 制御盤主電源ブレーカー (AC200V)

ヒートポンプと制御盤内の主電源ブレーカーです。

融雪槽を運転するとき、主電源ブレーカーのレバーを上にして下さい。

使用しないとき、シーズン終了後は、レバーを下げて切りにして下さい。

② 融雪槽排水ポンプブレーカー (AC100V)

融雪槽内の余分な水を排水するポンプ用の電源ブレーカーです。

本ブレーカーが入のとき、排水ポンプは、設定以上の水位になったら自動的に動作し、設定水位以下になったら停止する自動運転になります。

③ ヒートポンプ用リモコン

ヒートポンプ用のリモコンです。

スライド式電源スイッチを、右側に移動して常時「入」に して下さい。

温水ダイヤルは、「4」に設定して下さい。

モニターランプは、ヒートポンプが運転中 緑点灯します。

異常表示:

モニターランプが1回点滅表示の場合、タンク内の不凍液が不足しています。

不凍液を補充するため弊社へ連絡下さい。(有料)

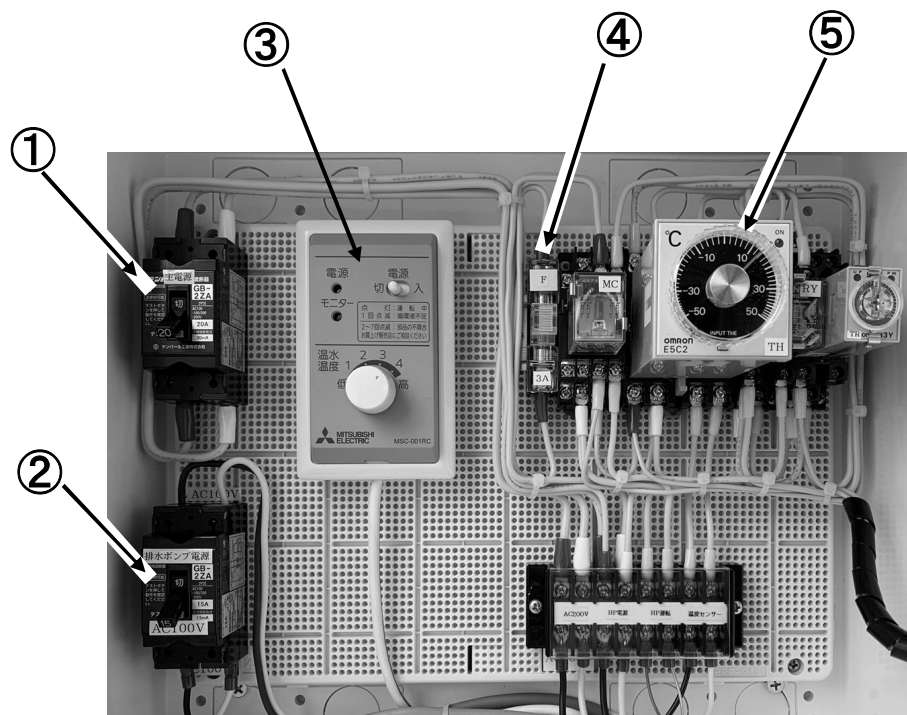
④ 電源ヒューズ (3A)

主電源ブレーカーを入りにして ヒートポンプリモコン等のランプが点灯しない場合、点検が必要です。

⑤ 融雪槽温度設定器

融雪槽内の雪が融け終わって、槽内の水温が上昇して、運転を停止する温度を設定します。

【出荷時設定: 12℃】

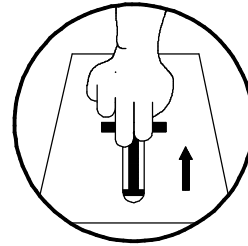


融雪槽の操作方法

1. 雪の投入

制御盤内の①主電源ブレーカのレバーを上に入れて下さい。(電源ON)
蓋を開けて、受雪板に水が溜まっていることを確認し
融雪槽内に雪を投入して下さい。

蓋は、専用の取っ手を長穴に差し込み
90度回して、引き上げて下さい。



2. 融雪開始

雪を入れ終わりましたら、制御盤面のの運転スイッチを、
上上げて「ON」にして下さい。
融雪ランプが点灯し、ヒートポンプが運転して融雪が始
めます。

注意

雪を投入するときは、「ドロ」、「ゴミ」、「異物」等を入れない
ようにして下さい。重い物が落ちた場合、温水パイプ、
保護カバーが損傷することがあります。

受雪板は、常時水の入った状態でお使い下さい。
融雪槽を使用開始する11月頃には、受雪盤が満水状態
であることを確認して下さい。不足の時は水を補充して
下さい。

**危険ですから投雪口の落下防止ネットを外さないで
下さい。**



制 御 盤

3. 融雪完了

融雪槽内の雪が融け終わって、受雪板内の水温が上昇して12℃以上になると、融雪槽の運転が自動的に
停止して、融雪ランプが消灯します。
融雪ランプが消灯しましたら、運転スイッチを下にして「OFF」にして下さい。
連続して使用しない場合、①主電源ブレーカのレバーを下げて下さい。(電源切り)

注意

運転スイッチが「ON」で融雪ランプが消灯の状態、雪を融雪槽内に投入しても融雪槽は運転しません。
一度、運転スイッチを下げて「OFF」にしてから、再度上上げて「ON」にして、融雪槽を使用して下さい。

4. 融雪槽内に溜まっている水の対応

通常は、融雪槽に雪を投げ入れる前に、融雪槽内の水位が高い(水が溜まっている)とき、制御装置内の
排水ポンプのレバーを上げて(ON)して下さい。
融雪槽内への投雪が終了後、排水ポンプ用ブレーカーのレバーを下げて(OFF)下さい。

注意

水が有るとき動作する自動式排水ポンプなので、シーズン初めにブレーカーのレバーを上げて
自動運転にして、シーズン終了後に排水ポンプ用ブレーカーのレバーを下げる使用方法でも可能です。
しかし水が湧く地域等では、融雪槽を使用していない期間も排水ポンプが自動的に動作して余計な
電気代がかかったりするので、おすすめしていません。

シーズン前後・元電源ブレーカー・保証書

1. 融雪槽使用シーズン前後について

- ・シーズン開始前に受雪板内に水が不足している場合は、水を補充して下さい。
- ・シーズン終了後は、制御盤内の①主電源ブレーカのレバーを下げて、制御盤の電源を切って下さい。

2. ヒートポンプシステムの元電源ブレーカー位置

本ヒートポンプシステムの元電源ブレーカーは、電気メーター付近または宅内ブレーカー盤に設置しています。制御盤内の①主電源ブレーカーを入りにしても、電源入りとならない場合は、元電源ブレーカーをご確認ください。



※この保証書は大切に保管して下さい。

保証書



エアウェタグループ
株式会社 **ホクエイ**

0120-622-115

※ 取付完了日 年 月 日

北海道本社 札幌市北区北40条西4丁目1-1 ASABU LAND1階 TEL 011-792-5804
旭川営業所 旭川市旭町2条19丁目135-66 TEL 0166-46-7676
青森営業所 青森市大字宮田字玉水117-3 TEL 017-737-3511

※ お客様住所

※ ご芳名

※ 電話番号

販売店住所

販売店名

電話番号